

世界はひとつ

©岐阜県清流の国ぎふメディア#0195



外国人の子どもの支援 ～次世代を担う子どもたちの活躍のために～

岐阜県では、外国人の子どもが年々増加傾向にあることを、皆さんご存じでしょうか。

外国人住民の定住化が進んでおり、公立小中学校に通う外国人児童生徒数は、平成27年で2,114名とこの5年で約350名増えました。しかし、日本語指導が必要な生徒数が過半数を超えており、学校の授業についていけない、学校生活に溶け込めないなど多くの問題を抱えています。当センターでは、外国人の子どもに対して様々な支援を行っており、今回は当センターの助成金を活用した、関市国際交流協会の「つばさ教室」をご紹介します。



◆日本語等学習支援教室「つばさ教室」◆

関市の小中学校に通う外国人児童生徒を対象に、放課後や夏休みに日本語や教科指導を行っています。学習面での支援を行うことで、勉強面、精神面ともに安心し、楽しい学校生活を送ることができるよう支援を行っています。

放課後学習支援教室



毎週金曜日に、田原ふれあいセンターで、子どもの状況に応じたきめ細やかな学習支援を実施しています。

夏休み教室



夏休み期間中に、市内の4会場(小学校等)で、夏休みの宿題や教科のプリントに取り組みました。

国際交流・多文化共生推進事業助成金とは？

当センターでは、県民の皆さんが、自ら企画・運営して実施する国際交流、国際協力及び多文化共生推進事業に対して助成を行い、県民主体の本県の国際化、多文化共生の社会づくりを推進しています。平成28年度は、今回紹介した「つばさ教室」を含め22の団体に助成を行っています。

CONTENTS 目次

多文化共生のための語学講座 …… P2 ・中国語、ポルトガル語講座のひとコマ	外国人防災対策の取組み …… P5	JICA岐阜県デスクからのお知らせ …… P7
新任国際交流員のご紹介 …… P3 ・アメリカ出身 セリナ・フォレスト	外国人住民向けの生活情報 …… P6 ・外国語が通じる医療機関 ・結核について	インフォメーション …… P8 ・センターからのお知らせなど
世界の文化紹介 …… P3.4 ・アメリカの賑やかな農家の町ベルチャータウン ・ブラジルのど真ん中、ゴイアス州	岐阜県で活躍する団体の紹介 …… P7 ・瑞穂市日本語サポーターズ	

生まれ育った国や言葉が違って、
＊ お互いの国や文化、習慣を理解することで共に暮らしやすい環境が生まれます。 ＊

多文化共生のための語学講座を開催しました

皆さんがお住まいの地域には、外国人住民の方がいらっしゃいますか？その方と交流する機会はありますか？もし日常生活の中で、外国人の方が困っていたり、近隣の外国人の方との間でトラブルが起きたとしたらどうしますか？生まれ育った国や生活習慣が違うし、言葉もうまく通じないのではと声をかけたり、話し合うことを諦めてしまうことはないでしょうか。日本人同士でも価値観等の違いから、つきあいが難しいこともあるものです。外国人の方とのコミュニケーションは、なおさら不安に感じるかもしれません。

しかし、事前に相手の国の文化や生活習慣、言語について少しでも知っていたらどうでしょうか。日常生活のルールや日本の制度について伝えられたらという思いが自然と湧いてくるのではないのでしょうか。

当センターでは、日本人も外国人も同じ住民同士、共に暮らしやすいまちづくりの実現を目指して、県内に多く住むブラジル人や中国人の母国語や各国の文化等を学んでいただく「多文化共生のための語学講座」を8月から9月にかけて開催しました。

当センターの国際交流員が、各国の生活習慣、行事等身近な生活情報を紹介するとともに、日常生活でよく使う基礎的な語彙や表現の学習を進めていきます。

12月から次期講座を開催する予定です。ブラジルや中国に関心がある方、地域在住のブラジル人や中国人の方と交流してみたい方、多文化共生や社会貢献活動に関心のある方、どなたでもご参加いただけますので、多くの皆様のご応募をお待ちしています。



ポルトガル語講座

講師：岩本 千恵美 シルビア国際交流員

8月から9月は、「日本で手に入るブラジル商品からブラジルの文化・事情・ポルトガル語を学ぶ」として開催し、「大勢の外国人に日本の生活や文化を伝えたい」、「身近にいるブラジル人を理解したいので文化や言葉を学びたい」、「困っている外国人の手助けをしたい」といった目的をお持ちの方11名に参加いただきました。

12月からのポルトガル語講座は…

在住ブラジル人によく読まれている雑誌や新聞、そして、ブラジルに関する記事などを取り上げ、ブラジル文化及び日本との関わりなどを紹介する予定です。多文化共生のまちづくりに活かす会話表現をたくさんの方の活字から学んでいただける講座にしたいと考えています。

前回の内容を復習しながら、新しい内容も導入したいと思いますので初めての方も大歓迎です。お気軽にご参加ください！



中国語講座

講師：呉 双国際交流員

8月から9月にかけて行った講座には15名の方が参加され、あいさつや自己紹介で使うやさしい中国語表現などを学んでいただきました。文化・習慣などの紹介はもちろん、中国人留学生との交流会も開催しました。受講者の皆さんが、講座を通して周りの中国人やこれから出会う中国人と楽しくスムーズにコミュニケーションができる方法を習得し、様々な場で活用いただけることを願っています。

12月からの中国語講座は…

中国語講座—応用編—を開催する予定です。メール、新聞閲読、チャットやネットショッピングなどインターネットで使える中国語を学んでいただけます。また、中国のカラオケ定番曲や定番料理の料理法、映画の紹介など内容が盛り沢山！

新聞記事、歌詞、映画のセリフ、ウェブサイトなどを通して、実用的な表現を学び、中国の流行文化や社会事情に触れることができます。ぜひご参加ください。



新任国際交流員のご紹介



I hope I can introduce America to everyone, while I learn about Gifu!
岐阜の文化を学びながら、県民の皆様にアメリカのことを紹介できたら嬉しいです!

皆様、はじめまして!8月に新しく岐阜県国際交流センターの国際交流員として赴任したセリナ・フォレストです。アメリカの東海岸のマサチューセッツ州から参りました。マサチューセッツ州は北海道とほぼ同じ緯度であり、気候もほぼ同じです。

私は今年の5月に大学を卒業し、社会人一年目となります。大学では歴史と日本語・日本文学を専攻していました。高校の最後の一年間、大阪に留学することになり、初めて来日しました。大学に入ると、札幌にも留学し、また大好きな日本に行くことができました。アメリカにいる間にも、日本からの留学生と仲良くなり、大学を卒業してから日本で仕事をしたいと考えるようになりました。今年、その夢を叶えることができ、とてもありがたく、嬉しく思います。

日本はこれで3回目ですが、岐阜は初めてで、社会人として来るのも初めてです。センターでの活動を通して、アメリカやマサチューセッツ州の文化をもっと知っていただき、岐阜に住んでいる外国人の方をサポートしたいと思っております。そのために、これから全身全霊で頑張ってまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

アメリカについて

- 公式名:** アメリカ合衆国
50の州及び連邦区(ワシントン D.C.)から成る連邦共和国
- 公用語:** なし(州によります)
- 首都:** ワシントンD.C.
- 面積:** 約963万1373km²(日本の約25倍)
- 人口:** 約3億2千4百万人(世界第3位 2016年)
- 通貨:** 米ドル
- GDP:** 18.55兆ドル(2016年)



…出身地のご紹介…

アメリカ最古の州の、賑やかな農家の町ベルチャータウンについて



Belchertown Fair

マサチューセッツ州というと、皆様が想像するのは都会のボストンのマサチューセッツ工科大学でしょうが、都会から離れて、西に2時間程車を走らせると、私の出身地であるベルチャータウンに到着します。ベルチャータウンは1.5万人が住んでいる人口としては小さい町ですが、面積が結構広く、昔から今に至るまで農業が盛んです。毎年Belchertown Fairという農家のお祭りとして始まったイベントが行われますが、牡牛が重い荷物を引っ張る競争や一番大きなかぼちゃを競うコンテストなどの農業的なものをはじめ、パレード、屋台、乗り物も楽しめる3日間のお祭りです。ベルチャータウンの住民が特に誇りに思う、ベルチャータウン高校のマーチングバンドもパレードに参加し、私は高校生の時、トロンボーンを吹きながら参加しました。

ベルチャータウンの隣にあるアマーストに行くと、「少年よ、大志を抱け。」の言葉で有名な、北海道開拓の父と呼ばれるウィリアム・S・クラーク氏が卒業したアマースト大学と、校長として働いた(私の出身校でもある)マサチューセッツ大学があります。

クラーク氏のおかげで、今でもマサチューセッツ州立大学と北海道大学との交流が続いており、私が札幌へ留学したこともそのおかげであると感じます。

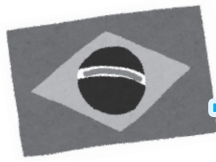
日本と比べれば、アメリカはまだ歴史の浅い国ではありますが、その中でも歴史のある場所はマサチューセッツ州だと考えられ、日本との絆も昔から今まで続いています。岐阜県の皆様も、歴史の古い伝統的な「アメリカ」として知られているマサチューセッツ州に一度お越しください。



マーチングバンドの演奏



弟と巨大なかぼちゃ



ブラジルの中西部地方 ゴイアス州

ブラジル出身の
岩本国際交流員が紹介する



世界中で盛り上がったリオ・デ・ジャネイロ五輪が無事に終わり、ブラジルのことをたくさんの方に知っていただけたいと思いますが、今回は、広大なブラジルのど真ん中、ゴイアス州をご紹介します！

●基本情報●

位 置:	ブラジルの中西部地方	面 積:	34万km ²
州 都:	ゴイアニア市	平均温度:	18℃～26℃
人 口:	6,523,222 (2014年)	経 済:	農業・畜産



■ ヴェアデイロス平原国立公園とエマス国立公園

セラード保護地域群として、2001年にユネスコ世界自然遺産に登録されました。乾燥した大草原には世界でも類を見ない不思議な生態系が見られます。エマス国立公園では、13万ha以上の広大な草原には、シロアリが作ったアリ塚(巨大な土の塊)、や低木が見られ、アルマジロ、タテガミオオカミ、レアやジャガーなどの群れが多く生息しています。およそ250種類の鳥類なども観察ができます。

■ ゴイアス歴史地区

18世紀にタイムスリップしたかのような街並みが特徴的で、2001年にユネスコより世界文化遺産として登録されました。多様な形の石でできた石畳や、バロック様式が施されている教会などが見どころです。有名なブラジルの詩人、コラ・コラリーナが住んでいた邸宅もあり、現在は博物館となっています。



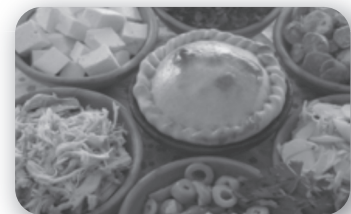
詩人コラ・コラリーナの邸宅

■ ゴイアス料理 (ゴイアス州の郷土料理)

ゴイアス州の料理の基本は、先住民や18世紀にゴイアス州へ荷物を運ぶ際に旅していたミナス・ジェライス州やサンパウロ州出身者の影響を受けており、特にペキ(独特の臭いをする木の実)やグアリロバ(苦いヤシの芽)を使った料理が有名です。ペキは地鶏と一緒に煮込んだり、またはご飯と一緒に炊いたりします。グアリロバは、エンパダウン・ゴイアノ(ゴイアス風のたくさんの具を包んだ巨大パイ)の具のひとつとして使われたり、または煮物にしたりと、こちらも惣菜のひとつとして味わうことができます。



ペキ



エンパダウン・ゴイアノ

■ カウダス・ノーヴァス&リオ・ケンテ

ゴイアス州のカウダス・ノーヴァスとリオ・ケンテは、温泉の町として知られ、一年間を通して観光客でにぎわっています。水温は37℃程度で少しぬるめですが、年中暑いゴイアス州にとっては丁度良い温度です。この地域にはホテルがたくさん立ち並び、温泉を楽しむというよりも水着を着て温かいプールに入り、飲み物やおつまみなどを味わいながら水に浸かるという楽しさがあります。子供から大人までも楽しめるテーマパーク(Hot Park)は大人気です。また、リオ・ケンテ川と呼ばれる全長12kmの温水の川があり、カヌーや温水に慣れさせた魚の間近でダイビングなどを楽しむことができます。

●多文化共生サロン●

「ブラジルのど真ん中:ゴイアス州を知ろう! ~ブラジル中西部地方の魅力満載~」

平成28年9月4日(日)、ぎふ清流文化プラザにて、ゴイアス州の世界遺産、観光地、州都ゴイアニア市、食文化や音楽などについての多文化共生サロンを開催しました。ゴイアス産のコーヒーの試飲や、ブラジル産のカプチーノやお菓子を味わいながら交流ができました。ご参加いただきました17名の皆様、どうもありがとうございました!



外国人防災対策の取組み

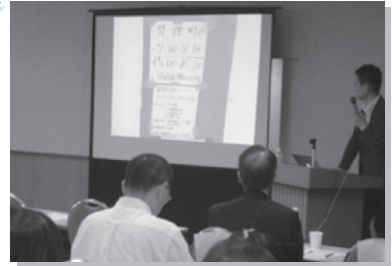
—安全・安心な地域づくりのために—

県内には、県人口の2%を占める約4万5千人の外国人住民が生活しています。また、海外から岐阜県への観光客が増加しており、平成27年の外国人延べ宿泊者数は、過去最高の92万人を記録しました。

日本語を十分に理解できない外国人には、多言語による災害情報の提供や通訳等の支援が必要になります。外国人住民が安全・安心に暮らすことができる地域社会、災害時の被害を最小限にする減災のためのセンターの取組みを紹介します。

市町村等を対象とした外国人防災対策セミナーの開催

当センターは県と共催で、被災外国人の支援を担う市町村等を対象に、外国人防災対策の促進を目的としたセミナーを6月7日にふれあい福寿会館で開催しました。講師のNPO法人多文化共生リソースセンター東海の土井佳彦代表理事が、外国人が災害知識や情報、つながりの少なさから要援護者となる可能性がある一方で、東日本大震災や熊本地震において、外国人住民が支援物資の配布や炊き出し等を行った事例を挙げ、訓練を行って外国人住民も支援者、地域の担い手になることができると強調しました。また、外国人に対して情報提供を行うために、すぐに活用できるツールの紹介がありました。



多言語表示シート(一般財団法人自治体国際化協会)

避難所開設時にすぐ必要となる52の文例のシートを、同協会のHPからダウンロードできます(英語、中国語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語等10言語対応)。平时に印刷し、準備しておく必要があります。

外国人向け防災啓発講座を開催

定住化傾向にあるフィリピン人及びブラジル人の皆様を対象に、災害に関する必要な知識を身につけ、平時から防災に関する意識を持っていただくことを目的に、防災啓発講座を外国人集住市で昨年度より開催しています。今年は、8月28日及び9月18日にカトリック各務原教会で開催しました。



災害時外国人支援ボランティア研修 —各務原市で12月に開催!—

当センターは、各務原市と連携して、災害時語学ボランティアとして活躍する人材の発掘と育成、地域における災害時外国人支援体制の整備を図るため、外国人が集住する各務原市で「災害時外国人支援ボランティア研修」を開催します。災害時外国人支援に興味のある方、語学力を生かしたい方、ぜひご参加ください。

- ◆日 時: 平成28年12月18日(日)
10:00~16:30
- ◆場 所: 各務原市総合福祉会館
(各務原市那加桜町2-163)
- ◆定 員: 30名
- ◆参加費: 無料
- ◆参加申込: 当センターに電話、FAX、
メールでお申し込みください。



昨年度の研修の様子。災害時に外国人が直面する問題を理解し、被災外国人の状況把握や情報提供の方法を実践的に学びます。

当センター（GIC）では、日本語が不自由な外国人住民の皆様が、医療機関を受診しやすいように医療通訳ボランティアの派遣及び情報提供を行っています。

岐阜県医療通訳ボランティア幹旋事業 [\(http://www.gic.or.jp/foreigner/interpreter/\)](http://www.gic.or.jp/foreigner/interpreter/)

岐阜県では、下記一覧の医療機関の依頼に応じて、一定レベル以上の知識と技術を持った医療通訳ボランティア（言語は、ポルトガル語、中国語及びタガログ語）を派遣しています。

通訳派遣依頼は医療機関が行い、センターから通訳が派遣できるか、事前に患者様にお知らせします。通訳を希望される方は、一度病院に相談してください。なお、通訳派遣依頼は当日の3日前までに医療機関より依頼していただきます。

医療通訳ボランティアへの謝金

謝金については、依頼元の医療機関が患者様にご負担いただきます。
なお、謝金の額は、1回当たり3,000円です。（交通費含む。1回の依頼は2時間程度。）

詳細については、
当センターまでご連絡ください。



通訳を派遣できる病院は、下記の通りです。（平成28年8月時点）

国立大学法人岐阜大学医学部附属病院（岐阜市）	岐阜県厚生農業協同組合連合会中濃厚生病院（関市）
地方独立行政法人岐阜県総合医療センター（岐阜市）	社会医療法人厚生会木沢記念病院（美濃加茂市）
岐阜市民病院（岐阜市）	医療法人葵鐘会ローズベルクリニック（可児市）
岐阜赤十字病院（岐阜市）	まつばら眼科（池田町）
社会医療法人蘇西厚生会まつなみ健康増進クリニック（笠松町）	地方独立行政法人岐阜県立多治見病院（多治見市）
社会医療法人蘇西厚生会松波総合病院（笠松町）	新可児クリニック（可児市）
公立学校共済組合東海中央病院（各務原市）	

外国語が通じる医療機関の検索について



県内の外国語で対応する医療機関を検索することができるHP（県運営）をご紹介します。
受診前に必ず医療機関に、直接お問い合わせください。

ぎふ救急ネット（日本語、英語） [\(http://www.qq.pref.gifu.lg.jp/\)](http://www.qq.pref.gifu.lg.jp/)

検索可能言語:英語、ポルトガル語、スペイン語、フランス語、ロシア語、韓国語、中国語、タガログ語、ベトナム語、タイ語、ドイツ語。

ぎふ医療施設ポータル（日本語、英語） [\(http://www3.pref.gifu.lg.jp/pref/s11229/teikyo/index.php\)](http://www3.pref.gifu.lg.jp/pref/s11229/teikyo/index.php)

検索可能言語:英語、中国語、韓国語・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、タイ語、インドネシア語、ベトナム語、フランス語、ロシア語、ドイツ語、イタリア語、その他言語。

GIC在住外国人支援相談員から



最近結核に関する相談が増えています。

結核とは感染症の一種で、結核患者の咳やくしゃみの中に含まれる結核菌を吸い込むことによって起こります。しかし、必ず発病するわけではなく、10人のうち1～2人程度だと言われています。発病する場合は感染から6か月から2年以内が一般的で、過労や不規則な生活が続いて免疫力が低下している時は発病しやすくなります。

結核の初期症状は風邪に似ています。調子が悪く病院で風邪と診断され、再度受診したら結核と診断されたケースもあります。咳、痰、微熱、身体のだるさ、疲れ、体重減少、寝汗、胸痛これらの症状が2週間以上続いたら、早めに医療機関を受診しましょう。

結核を治療せずにいると大切な家族も感染し、症状も悪化していきます。結核は、複数の薬を一定期間（6か月から9か月間）服用する等、治療をきちんと受ければ治る病気です。また、結核と診断された場合、治療費の一部または全額を負担してくれる制度がありますので、最寄りの保健所にご相談ください。通訳が必要な場合は、当センターのトリオフォン（058-263-8066）をご利用ください。英語、中国語、ポルトガル語、タガログ語で対応しています。



Close up!

岐阜県で活躍する団体の紹介

瑞穂市のボランティア日本語教室

瑞穂市日本語サポーターズ



■ 活動紹介

外国人住民に対する、生活に必要な日本語能力の向上のための日本語学習支援の強化が求められる中、平成22年に、当団体が設立されました。

本県の外国人住民の方が、日本で生活する上で言葉に困らないよう、マンツーマン方式を基本とした日本語指導を行い、日本語のレベルやニーズに合わせて勉強をしています。また、会話や文法、読み書き等の日本語学習に加え、日本の文化や習慣の説明なども行っています。

日 時: 毎週土曜日 13:30~15:00(90分間)

場 所: 瑞穂市民センター(瑞穂市別府1300-3)

・瑞穂市役所西 駐車場有

・JR穂積駅より徒歩10分 みずほバス「瑞穂市役所」下車

会 費: 2,000円(3ヶ月分)

対 象: 本県の外国人住民

学習者: 現在15名

■ 日本人ボランティアを募集中!

外国人の方に日本語や日本の文化・習慣などを教えてみませんか?

会 費: 年間500円

■ 瑞穂市日本語サポーターズからのメッセージ

活動を始めてまだ7年目、10~70代のボランティアで、外国人の日本語学習等の支援活動をしています。日常使っている日本語も、いざ学習者から質問をされると返答に困ることもたびたびあり、逆に自分自身の勉強にもなります。微力ながらお役に立ちたいとの思いを胸に、外国人と楽しく交流しながらがんばっています。

申込・問合せ 瑞穂市日本語サポーターズ事務局(瑞穂市秘書広報課内)

Tel:058-327-4130 E-mail:hisiyokou@city.mizuho.lg.jp http://www.city.mizuho.lg.jp/

JICA岐阜県デスクからのお知らせ

見て、聞いて、触って。『なごや地球ひろば』に行ってみよう!

今回は『なごや地球ひろば』についてご紹介します。展示や企画をとおして、世界の課題や開発途上国について学べる体験型施設で、楽しみながら国際協力について考えることができます。入場無料ですので、どうぞお気軽に遊びに来て下さいね!

楽しみながら、学べる 体験ゾーン

世界の現状や開発途上国が抱えている問題を、体験展示で学ぶことができます。「地球案内人」のガイドや、ユニークな体験キット・タッチパネルなど、さまざまな視点から楽しく学べる仕組みがたくさん!世界と私たちの暮らしがどのように繋がっているかを知り、「私たちにできること」を一緒に考えてみましょう。



詳しくは、HPをご確認下さい!

なごや地球ひろば

検索

世界のグルメが楽しめる 食のゾーン

カフェ『クロスロード』では、エスニック料理を中心に、途上国の本場の味を味わうことができます。おススメは日替わりランチ(800円)!フェアトレードのコーヒー・紅茶もセットで付いてきます。食事を通して世界の異文化を感じてみませんか?



気軽に楽しく国際協力 買物ゾーン

フェアトレードショップ『フェアビーンズ』では、コーヒーやお菓子などの食品、世界各国のおしゃれな雑貨などを買うことができます。また、JICAボランティアが手がけるグッズも販売しています。フェアトレードについて気軽に学べるお店です。



~JICAボランティアや開発教育・国際理解教育、その他国際協力に関して、お気軽にお問合せください~

JICA岐阜県デスク 岐阜県国際協力推進員 青木道裕 TEL:058-263-8069 E-mail:jicadpd-desk-gifuken@jica.go.jp

岐阜県国際交流センターからのお知らせ

多文化共生サロン 中国人の縁起かつぎ

当センターでは、国際交流員による各国の文化紹介を定期的に開催しています。

今回の多文化共生サロンは、中国出身の呉交流員による中国の縁起文化の紹介を行います。中国の様々なスタイルの縁起物や縁起かつぎ、中国の方に贈って喜ばれるものや避けるべきものを中国の文化と絡めながらお伝えします。

と き：平成28年12月4日(日) 14:00～15:30

と ころ：ぎふ清流文化プラザ(岐阜市学園町3丁目42)

参加費：無料

申込期間：12月2日(金)まで

申込み先：当センターまで電話、メール、FAXでお申し込みください。

プログラム

- ① **中国人の縁起文化の紹介(1時間)**
数字や色の吉凶、縁起のよい飾り物・お守り、祝祭日のお祝い、風水・占い など
- ② **中国の縁起物を作ろう!(30分)**
爆竹と金魚の飾りものを一緒に作りましょう!



このサロンは、各国の異なる文化や考え方を尊重する多文化共生社会の実現に向けて、県民の皆様の国際理解を深めるために開催します。

他団体からのお知らせ

平成28年度国際交流のつどい(講演会・実演及び交流会)

今年度取り上げる国は、ブラジル。講師の「GIRASSOL」が奏でる音楽を通じてブラジル文化を楽しみましょう! 交流会は立食スタイルで開催します。皆様お気軽にご参加ください。

と き 11月26日(土) 講演会 14:00～15:30
交流会 16:00～17:30

と ころ 不二羽島文化センター 401大会議室
(羽島市竹鼻町丸の内六丁目7番地)

定 員 100名

参加費 講演会:無料(ただし入場整理券が必要)、
交流会:会員1,000円、非会員:大人1,500円、
中学生・高校生500円

問合せ先 羽島市国際交流協会事務局
(羽島市役所企画部市民協働課)
TEL:058-392-1111(内線2312)
E-mail:kyodo@city.hashima.lg.jp

岐阜ゾンタクラブ「チャリティーの夕べ」

岐阜ゾンタクラブは、国際的な活動や地域活動に助成をするため、毎年「チャリティーの夕べ」を開催しています。今年の出演者『レジェンド』は、オペラ界出身の5人で格調の高いハーモニーを誇る男性グループです。

と き 12月7日(水) 17:45～20:15
と ころ 岐阜グランドホテル(岐阜市長良648)
定 員 500名
参加費 17,000円(ディナー含む)
問合せ先 岐阜ゾンタクラブ
TEL:058-263-1250(安田多賀子)

外国人住民のための 相談対応・電話による行政通訳サービス

当センターでは、外国人住民のための相談対応を多言語にて行っています。また、県や市役所などの行政窓口や公的機関に問い合わせをしたい場合、電話での通訳サポート(トリオフォン)が利用できます。※通訳料金は無料(但し、通話料は相談者負担)。お困りの際は、センターまでお気軽にご連絡ください。

英語、ポルトガル語、中国語、タガログ語

月曜日～金曜日 9:00～17:00
※タガログ語のみ 9:30～16:30

相談対応

TEL:058-214-7700

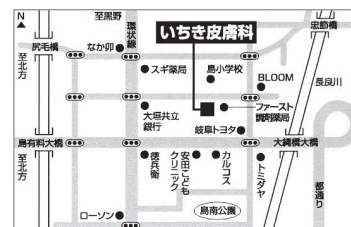
行政通訳サービス

TEL:058-263-8066



いちき皮膚科

・診療時間
月・火・木・金・土：9:00～12:00
月・火・木・金：15:30～18:30
・休診日
土曜午後、水曜、日曜、祝日
〒502-0913
岐阜市東島 3-9-13
☎ 058-231-1237



発行・編集

公益財団法人岐阜県国際交流センター(略称GIC)

〒500-8875 岐阜市柳ヶ瀬通1-12 岐阜中日ビル2階

電話 058-214-7700 FAX 058-263-8067

トリオフォン 058-263-8066(三者通話電話による行政通訳サービス)

E-mail gic@gic.or.jp URL http://www.gic.or.jp

開館案内 開館 日～金曜日 9:30～18:00 休館 土曜日、祝日、年末年始

対応可能言語 英語、中国語、タガログ語、ポルトガル語

発行日

平成28年11月1日発行(年3回発行 7月、11月、2月)

